

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス
2012年3月期 第2四半期連結決算のお知らせ

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：和田 洋一、以下当社）は、本日、第2四半期の決算発表を行いましたのでお知らせいたします。

財務ハイライト

	■ 第2四半期連結累計期間（4月1日～9月30日）		百万円 前年比
	2012年3月期 第2四半期	2011年3月期 第2四半期	
売上高	57,516	68,056	△15%
営業利益	7,391	5,712	+29%
経常利益	5,386	3,520	+53%
純利益	3,704	1,723	+115%
1株当たり純利益	32.19円	14.98円	+115%

	■ ご参考：通期（4月1日～3月31日）		百万円 前年比
	2012年3月期計画	2011年3月期	
売上高	130,000	125,271	+4%
営業利益	10,000	7,325	+37%
経常利益	10,000	5,390	+86%
純利益	5,000	△12,043	-
1株当たり純利益	43.45円	△104.66円	-

詳細な情報は、本日開示の四半期決算短信（<http://www.square-enix.com/12q2tanshin.pdf>）をご参照下さい。

ご参考：スクウェア・エニックス IRページ <http://www.square-enix.com/jpn/ir/>

当社の代表取締役社長である和田洋一は、次のように述べています。

「当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、8月に欧米で発売した大型タイトル「Deus Ex：Human Revolution」の出荷本数が200万本を超えたことに加え、Web、スマートフォン、SNS等の成長分野に向けたコンテンツの課金収入も伸長し、順調に推移いたしました。

期初にお知らせいたしました通り、2012年3月期はグループ再構築に全力を注ぎ、2013年3月期より、本格的な業績回復を目指していく所存であります。」

以 上

<ご参考>

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングスについて

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングスは、多彩なコンテンツ／サービス事業を展開しているスクウェア・エニックス・グループを統括する純粋持株会社です。当社グループは、スクウェア・エニックス、タイトー、アイドスなどの国際的ブランドのもと上質なエンターテインメント・コンテンツ／サービスを提供しています。また、先進的な開発拠点を日本、北米および欧州に配置し、国際的な事業推進体制を構築しています。当社グループの自社IPの代表作には「ドラゴンクエスト」シリーズ（パッケージゲーム累計出荷本数5,800万本以上）、「ファイナルファンタジー」シリーズ（1億本以上）、「トゥームレイダー」シリーズ（3,500万本以上）、「スペースインベーダー」シリーズなどがあります。（<http://www.square-enix.com/>）

※SQUARE ENIX および SQUARE ENIX ロゴ、ドラゴンクエスト／DRAGON QUEST、ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY、トゥームレイダー／TOMB RAIDER、スペースインベーダー／SPACE INVADERS、その他の社名、商品名は、日本およびその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。